

# 気まぐれ通信

平成29年2月1日 第78号  
発行者 有限会社津口ファーム鶏卵部

## 農水省が平成27年農業総算出額を公表 鶏卵は、5,513億円(前年対比7.8%増)

農林水産省は、12月に27年度の農業総算出額を公表、全国ベースの総算出額は8兆7,979億円で前年より5.2%増となった。これは農産物物価が上昇したものの。

主要部門別では、畜産計が3兆1,179億円と総算出額の35.4%を占め、次いで野菜が2兆3,916億円で27.2%、米が1兆4,994億円で17.0%となった。畜産のうち鶏卵は、5,513億円で前年より7.8%の増で構成比5.9%となっている。

都道府県別の農業総算出額のトップは、北海道で1兆8,152億円、以下茨城県で4,549億円、鹿児島県4,435億円、千葉県4,405億円、宮崎県3,424億円の順。品目別のトップは、米が新潟県、生乳は北海道、肉用牛は鹿児島県、豚は鹿児島県、鶏卵は、茨城県がトップ。ブロイラー宮崎県、トマト熊本県、ねぎ千葉県、みかんは和歌山県となっている。

鶏卵の上位産出額の上位10位までは、1位茨城県、2位千葉県、3位鹿児島県、4位に広島県、5位岡山県、6位北海道、7位愛知県、8位新潟県、9位兵庫県、10位は青森県となっています。

私たちの広島県の農業算出額上位5品目を上げると、なんと第1位が鶏卵で286億円、米が第2位で224億円と米をしのいでいるのが驚きである。3位は豚の80億円とガクンと額が下がっています。

広島県は、レモン、柑橘系で有名ですが、もっともっと鶏卵県としてアピールしていく必要があると思います。

## 大寒のたまご 200セット完売

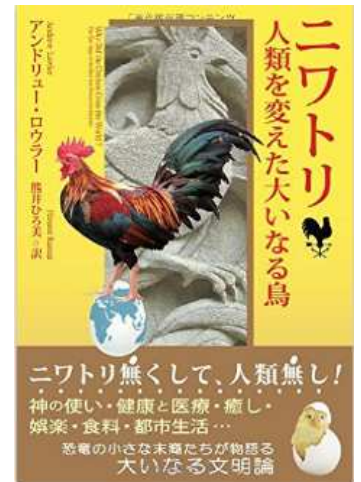
縁起物である1月20日の大寒の日に産まれたたまごは、年々お客様に浸透してきており、今年は、大寒の日が来る前に予定していた数は、おかげさまで完売することができました。ありがとうございました。



## 本の紹介

今年酉年、ニワトリにまつわる本を紹介します。昨年11月17日に(株)インターシフトから発行されています。ニワトリ無くして人類無し！ 古代から近未来まで、ニワトリとともに歴史・文化科学を巡り地球各地を巡る驚きの文明論、本の題名は「**ニワトリ 人類を変えた大いなる鳥**」『サイエンス』などの雑誌

や新聞で多数出筆しているアンドリュー・ロウラー氏が①なぜ古代から人類とともにニワトリは世界各地へ広まったのか②私たちの健康・医療に果たしてきた知られざる役割③神や悪魔の使いからいけにえの儀式まで、なぜ深く信仰とかかわるのか④ダーウィンの進化論など科学の発展をいかに陰で支えたか⑤平等社会や女性の地位向上にどのように貢献したか⑥世界を席卷した食用ニワトリは、アメリカでいかに作られたか⑦NASAの火星移住計画にニワトリが選ばれた訳などについて記されています。ご興味がありましたら読んでみてください。(税込2,592円)



## 【スポーツの話題】

プロ野球もキャンプが始まり、Jリーグも今月末には、開幕、選抜高校野球開幕とスポーツファンにとって球春到来といったところであろう。その中で今、ファンが急増してきているBリーグ(バスケットボール)も興味を持って応援をしようと思います。私たちの地元広島のチームは、ドラゴンフライズで現在2部リーグに属しています。地域に密着したチーム作りを掲げてスタートをきったBリーグの発展を見守っていきましょう。

